



もり
北の森林
国有林

写真：エゾカワラナデシコ（礼文島）

今月のトピック

・日本美しい森 お薦め国有林のご紹介



2021
No. 66



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局



日本美しい森 お薦め国有林のご紹介

道内のお薦め国有林

林野庁では、みなさまに広く森林に親しんでいただけるよう、国有林の中に「レクリエーションの森」を設定し、その中から特に訪れていただきたい森を「日本美しい森お薦め国有林」として93箇所選定しています。

北海道森林管理局管内には、このうちの20箇所が選定されており、その一部を紹介します。



十勝岳



白金野営場（美瑛町）

『白金自然休養林』

林内には遊歩道があり、四季折々の自然の彩りを楽しむことができキャンプ場、バンガロー等もある。

り、訪れる人々の憩いの場となっております。
また、見上げると、十勝岳、美瑛岳、美瑛富士等の大雪山を代表する2km級の山並みを眺望でき、十勝岳望岳台からは縦走登山にもチャレンジできます。

『えりも風景林』

えりも地区の海岸林は、明治時代の開拓時期に、森林の伐採や家畜の放牧で荒廃し砂漠化したため、地元の町や住民から緑化



えりも風景林（えりも町）

昭和对する要望が出され、昭和28年から地元住民の協力を得て緑化事業が開始されました。事業開始から60年が経ち、現在は草本類や森林に覆われています。
林内には木道や、木質チップが敷かれた遊歩道があり、展望台からは緑化により砂漠状態からよみがえった森の状況が一望できます。
えりも地区は、寒さ、風の強さに加え、霧の発生が多いことから、日照



洞爺湖畔から中島を望む（洞爺湖町）

が十分でなく、樹木などには厳しい環境というところもあり、緑化後の成長した木々には少し変わった



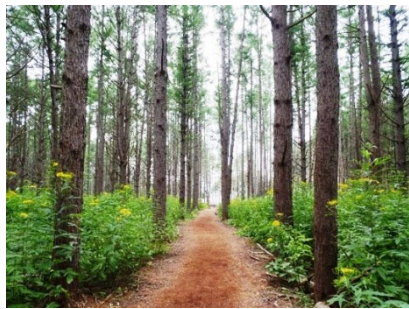
変形したケヤマハンノキ

『洞爺湖風景林』

た姿のものもあります。

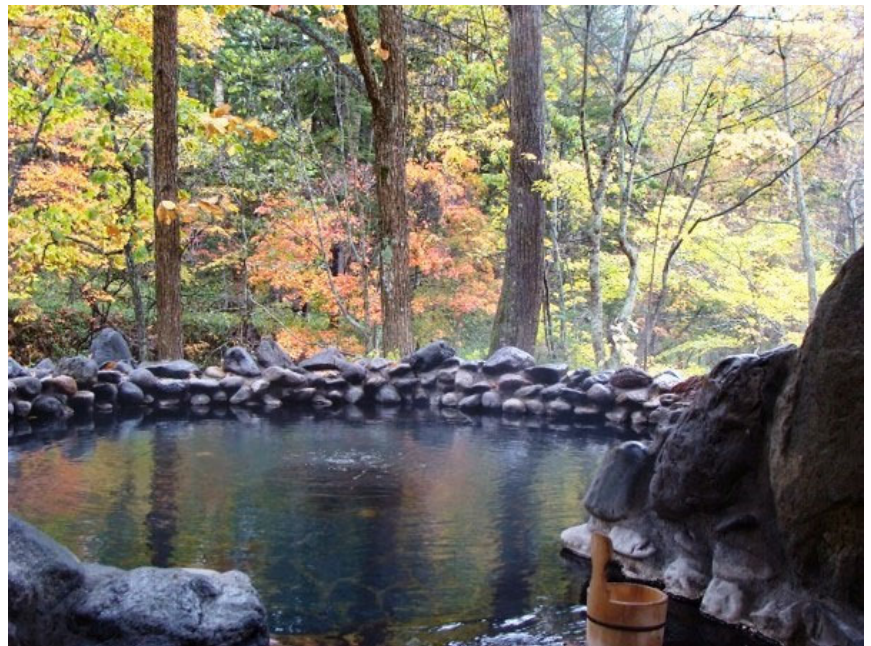
春の新緑、秋の紅葉などの四季の変化に富んだ景観に恵まれており、全域が「支笏洞爺国立公園」に指定されています。周辺には火山、温泉等の観光スポットも多く、湖畔のキャンプ場等、自然を体感できる施設が多くあります。

湖の中央部に浮かぶ大小4つの島は中島（なかじま）と呼ばれる無人島



中島の遊歩道

ですが、湖畔から遊覧船で行くことができ、森林博物館や遊歩道があります。



ぬかびら源泉郷（上士幌町）

『ぬかびら野外スポーツ地域』
毎年6月末に開設する「国設ぬかびら野営場」はシラカンバ林に包まれた静かなキャンプ場。小鸟の鳴き声で朝を迎える、キャンプならではの醍醐味を心行くまで味わえます。「ぬかびら源泉郷温泉」が隣接しているため、源泉かけ流しの温泉も同時に楽しむことができます。

「レクリエーションの森」を利用される皆様へのお願い



新型コロナウイルス感染防止の3つの基本

1:人と人の距離の確保、2:マスクの着用、3:手洗いなどの手指衛生を守って下さい。

また、動植物の保護にご協力いただくなど、以下のページにある利用上のマナーをお守り下さい。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/general_rules.html



ここでご紹介したのものも含め、日本美しの森お勧め国有林についての詳細は、以下の林野庁ウェブサイトをご覧ください。また、各施設情報等は随時個別にご確認下さい。

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/reku/rekumori/

地域課題の解決に向けた取組

離島における木材利用の拡大に向けて

宗谷森林管理署

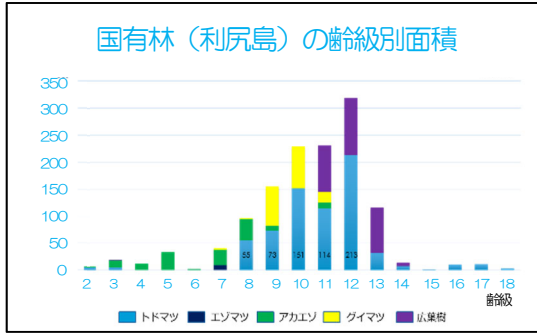
一 はじめに

宗谷森林管理署管内に、利尻島、礼文島の離島があり、北海道北部に位置しています。そのうち利尻島は利尻山が中央にそびえる北の浮島です。

利尻島は面積の約8割が森林であり、そのうち国有林は85%を占めています。人工林は林齢50年生前後のトドマツが多く、利用適期を迎えています。

二 地域の現状と課題

民有林及び国有林には利用期を迎えた人工林が



多くありますが、地元で伐採・搬出ができる林業事業体や木材を活用できる製材工場がありません。

そのため、伐採作業に必要な林業機械を島外から搬入する際や生産した丸太を島外の木材加工工場へ搬出する際に船舶を利用する必要があり、輸送コストが掛かり増しになるなど木材の販売が利益に結び付かない状況となっています。

森林整備と木材利用を進めるためには、適切な施業方法の普及定着、木材輸送の低コスト化及び木材の販路確保等が課題となっています。

三 課題解決に向けた取組

宗谷総合振興局林務課・森林室、地元自治体などの関係機関との課題解決に向けた取り組みについて紹介します。

令和元年度は関係機関に集まっていたいただき現地検討会を開催、島内の民有林や国有林の現況等を確

認するとともに施業方法や課題について意見交換を実施しました。

令和2年度はそれぞれの間伐対象林分の現地調査（ドローン撮影など）を実施するとともに、立木のまま販売する立木販売と請負業者が樹木を伐採し、丸太を生産する素材生産のコスト試算等の検討を行いました。



間伐対象林をドローンで撮影

四 今後の取組

これまでの取組や意見交換などで確認された課題等について、対応策を具体的に明らかにして、現地検討会等を開催し、地域の理解を深めたいと考えて

います。

また、民有林及び国有林の間伐対象林分から実施箇所の選定、事業実施方法予算等の検討を具体化するこことにより、森林経営計画等の作成に取り組んでいきます。



宗谷総合振興局との打合せ

五 おわりに

今後も取組を通じて宗谷総合振興局林務課・森林室、地元自治体と密接に打合せを行い、森林の適切な整備と木材の有効活用ができる仕組みを構築するとともに地域にその取り組みが普及できるように進めてまいります。

こんにちは 森林官です!

上川南部森林管理署
双珠別森林事務所
首席森林官 中永弘雄



【占冠村の紹介】

双珠別森林事務所は、上川総合振興局管内南部の占冠（しむかつぶ）村にあります。

占冠村は、北海道のほぼ中心に位置しており、村の総面積約5万7千ヘクタールのうち、約94%の5万3千ヘクタールが森林となっており、その森林の、約90%が国有林です。

占冠村の基幹産業は、農林業で、グラニュー糖の原料となるビートの作付けや酪農などが盛んで、占冠村の特産の山菜も道の駅「自然体感しむかつぶ」等で販売されています。

観光においては、雲海テラスやスキー場で有名な星野リゾートトマムなどがあり、道内外から観光客が訪れています。

【森林事務所の概要】

当森林事務所は、占冠森林事務所との合同森林事務所であり、うち占冠村南西に位置する、双珠別・仁々宇（ににう）担当区の約2万1千ヘクタール

の国有林を管理しています。

仁々宇担当区部内に遊々の森・自然体感二二ウの森（面積約7ヘクタール）が設定されており、区域内には遊歩道が整備され、占冠村と体験活動に関する協定を締結して、地元小学校との森林教室を開催するなど野外教育活動の場として活用されています。



遊々の森
（奥に見えるのがカツラの巨木）

【森林事務所の仕事】

森林官の業務は、森林現況把握のための地況林況調査や林野巡視、請負事業の監督業務、境界巡検等といった現場業務が中心です。

4月は融雪期における林野巡視や林道点検が主な業務ですが、林道点検においては残雪に加え、

3月初旬の低気圧の影響による暴風雪で、林道上の至る所に倒木や枝が落ちていて、1路線処理するのに半日要するときもありました。

5月の連休明け以降は、下刈など造林請負事業が最盛期を迎え、監督業務が主な仕事になります。



ドローン撮影による林況写真

【占冠村との共同土場】

「土場」とは、伐採した丸太を集積するための場所を言いますが、山元の伐採現場周辺の林道や作業道沿いに集積する「山土場」のほか、森林事務所近くに占冠村と共同で使用している「共同土場」があります。

令和元年7月に占冠村と上川南部森林管理署で、占冠地域の森林・林業の再生及び地域振興並びに

木質バイオマスをはじめとした資源の安定的・持続的な供給のため、村有林と国有林が連携して森林整備に取り組むことを目的に森林整備協定を締結し、その一環で、「共同土場」が整備され、占冠村内の村有林・国有林から産出した丸太を搬入し、販売の活性化や販路の拡大を図り、地域の林業の活性化に取り組んでいます。



ドローン撮影による共同土場の丸太集積状況

【おわりに】

占冠村も6月に入ると、急に暑い日が多くなり、汗だくになる中、ダニ・蜂対策はもろろんのこと、熱中症対策に加え、新型コロナウイルスの感染対策もしながら、現場作業に従事していきたいと思えます。



常呂川森林ふれあい推進センター

身近にある山野草を味わうことで森林の魅力(味)を感じてもらおうことをテーマとして、毎年春に開催しています。森林散策で見かける山野草を味わえる「山菜

■森林の魅力(味)を感じよう!

今回は、オホーツクの森林をフィールドとして、これまで一般公募により実施した当センターのイベントをご紹介します。

お問い合わせいただいた市民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしております。

季節も夏へと移り変わり、バードウォッチングや森林浴など、オホーツクの雄大な自然を満喫できる時期となりましたが、6月末現在において、新型コロナウイルス感染症の影響により、残念ながら予定していたイベントの開催を中止せざるを得ない状況となっております。

植樹などの林業体験の他、森林から生産された木材がどのように使われているかを学ぶため、実際の伐採現場や製材工場の見学を行います。

■森林づくりの熟練 森林づくり体験を通じて、森林ボランティア活動に必要な知識・技術の習得と森づくりの輪を広げることを目的に、毎年夏と秋に開催しています。



山菜シャブシャブ

「シャブシャブ」をメインに、山菜採取のルール・注意点、山菜と間違いない毒草の見分け方など、森林散策の時に役立つ講話をしています。

■子ども探検隊 子どもたちに植物の観察や森林の中での遊び体験等を通じて、自然の魅力の発見と大切さを感じてもらうために、毎年夏に北見市内の森林でネイチャーゲームや木工クラフトづくりを行っています。

■オホーツクの森づくり 北見市の自然再生モデル林で、森林づくり体験を通じて自然とのふれあいを感じてもらいます。近年は、これまで植樹した箇所の手入れを主体に行っており、順調に育っています。

■「山の日」記念森林散策 「山の日」の制定を記念して、眺望に優れて地域住民から親しまれている「仁頃山」と「藻琴山」の登山を実施しています。



植樹による林業体験

■最後に 今後、様々な場でのふれあい活動を通じて、森林の大切さとオホーツクの自然に親しんでいただけるよう、取り組んでまいります。

登山する場所は、それぞれ隔年で行っており、今年度は8月下旬に藻琴山での実施を予定しています。

積極的に支援しています。



川遊びをする子どもたち

森林保護最前線！

BLOG

グリーン・サポート・スタッフ



「グリーン・サポート・スタッフ BLOG」の詳細は

https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/koho/koho_net/gss-blog/index.html

グリーン・サポート・スタッフとは、非常勤の森林保護員のことです。国有林では短い登山シーズンに多数の入り込み者が集中し、人為による歩道や植生等の荒廃、避難小屋周辺の糞尿放置などが顕著になっており、この対策を行うために、巡視、入り込み者への指導・啓発、簡易な補修及び巡視結果のとりまとめ等を行っています。

北海道森林管理局では、平成 18 年度から、入込の集中などによる植生荒廃やゴミの不法投棄等の恐れの高い知床世界自然遺産をはじめとする国有林で、グリーン・サポート・スタッフを雇用し、入林者へのマナー啓発活動や不法投棄防止、標識や歩道の簡易な整備活動等、きめ細やかな保全管理活動を進めています。

登山の情報や季節の花も掲載していますので、ぜひご覧ください。

【石狩 GSS 活動日誌】

支笏湖周辺・野幌自然休養林及び豊平川上流域を担当する石狩森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【知床半島発！ウトロ・羅臼 GSS 通信】

知床世界自然遺産登録地の国有林を担当する知床森林生態系保全センターのグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【大雪山 GSS 山岳パトロール日誌】

大雪山（黒岳・赤岳・緑岳及び周辺）の国有林を担当する上川中部森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【ニセコ発！森林パトロール後志 GSS】

ニセコ山地及びブナ北限地帯の国有林を担当する後志森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【暑寒別山系発！GSS 活動日誌】

暑寒別山系地域の国有林を担当する留萌南部森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【足寄発！GSS 活動報告 BLOG】

阿寒地域（雌阿寒岳・オンネトー湖周辺）クマネシリ岳山群及び北稜岳を担当する十勝東部森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【礼文島発！GSS 活動日誌】

礼文島の国有林を担当する宗谷森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【富良野発！十勝連峰 GSS 山岳便り】

十勝連峰・夕張山系地区の国有林を担当する上川南部森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



【利尻島発！GSS 活動日誌】

利尻島の国有林を担当する宗谷森林管理署のグリーン・サポート・スタッフが発信するブログです。



令和3年度 北海道森林管理局
インターンシップ(夏期) 募集
のお知らせ

北海道森林管理局では、学生のみなさまが実際に森林管理局の行政事務に接することにより、学習意欲を喚起し、高い職業意識を育成するとともに、国有林野事業及び林野行政に対する理解を深めてもらうためにインターンシップを実施しています。

令和3年度のインターンシップ(夏期)を実施いたしますので、学生のみなさまのご応募をお待ちしております。

・対象者

大学(短期大学含む)又は大学院その他の教育研修施設(以下「大学等」という。)の学生のうち、学生が所属する大学等から推薦された学生。



詳しくは各HPをご覧ください。



<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/soumu/internship/intrenship.html>

2021年度北海道森林管理局
官庁訪問のご案内(一般職
(大卒程度) 行政区分)

北海道森林管理局では、2021年度国家公務員採用試験一般職試験(大卒程度)の合格者を対象に官庁訪問(採用面接)を実施します。

官庁訪問(採用面接)は、希望省庁から採用されるための重要なプロセスとなりますので、北海道森林管理局を志望されている方は必ずお越しください。

また、2019年度及び2020年度国家公務員採用試験一般職試験(大卒程度)の合格者の方も、対象となりますので同様に北海道森林管理局を志望されている方は必ずお越しください。

・対象者

2021年度国家公務員一般職試験(大卒程度)「行政北海道」区分一次試験合格者。
2019年度、2020年度国家公務員一般職試験(大卒程度)「行政北海道」区分合格者。

技術系区分(林学、土木、建築)は、林野庁本庁でのみ実施いたします。



https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/soumu/saiyoushiken/2021daisotu_kantyouhoumon.html

令和3年度 業務説明会
参加者募集のお知らせ
(一般職試験(大卒程度) 受験者対象)

北海道森林管理局では、国家公務員採用一般職試験(大卒程度)の受験者を対象に職場訪問形式による業務説明会を開催いたします。

・目的

2021年度国家公務員採用一般職試験(大卒程度)を受験されている皆さまに、北海道森林管理局における業務について知って頂くことで、国有林野事業及び林野行政への理解を深めて頂くことを目的としています。

・対象者

2021年度国家公務員採用一般職試験(大卒程度)「行政、林学、土木、建築」区分の受験者。
又は2019年度及び2020年度国家公務員採用一般職試験(大卒程度)「行政、林学、土木、建築」区分の最終合格者。
・募集人員
各回10名程度。



<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/soumu/gyoumusetumeikai/2021kobetugyoumusetumeikai.html>

広報 「北の森林 国有林」7月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537 札幌市中央区宮の森
3条7丁目70

I P 電話 050-3160-6300
電 話 011-622-5213
F A X 011-622-5194

<https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>

今月の木 「シラカンバ」

シラカンバは北海道を代表するパイオニア樹種です。

詳しくは、ホームページの「北海道の木のえほん」をご覧ください。

シラカンバの実のイラストを表紙の月数字に載せました。



今月の表紙